昭和42年12月15日　第156号（毎月15日発行）

町報 あそう

発行所　麻生町1561—9　電話(代)420番　麻生町役場
発行人　小沼幸蔵
印刷所　麻生印刷所

空巣に注意

年末年始は、とかく家を留守にしがちです。空巣にはいられないようにじゅうぶん注意しましょう。

外出するときは次のことに心掛けましょう。

○戸締りは、内側のカギも外側のカギも二ケ所以上にすること。
○隣り近所にもよく頼んでおくこと。
○現金や貴重品は別々に保管しておく。
○家の周囲には空巣の足場になるような物は置かない

42年11月末日人口

男	女	計	世帯数
8,876人	9,329人	18,205人	3,754戸

中学卒業者の就職状況調べ

（41年教育統計報告書）

就職者総数	264人	農林業	75人
建設業	15	製造業	105
卸売業	26	運輸通信業	10
サービス業	14	その他	19

12月のメモ

2日　農協合併座談会～13日
4日　地籍調査開始
5日　選挙管理委員会
9日　消防秋期点検
11日　大和幼稚園竣工式
13日　教育委員会
　　農協合併役員会
20日　農業委員会
　　定例議会
21日　心配ごと
　　相談日
22日　集団駆
　　虫(行方)
28日　御用納め

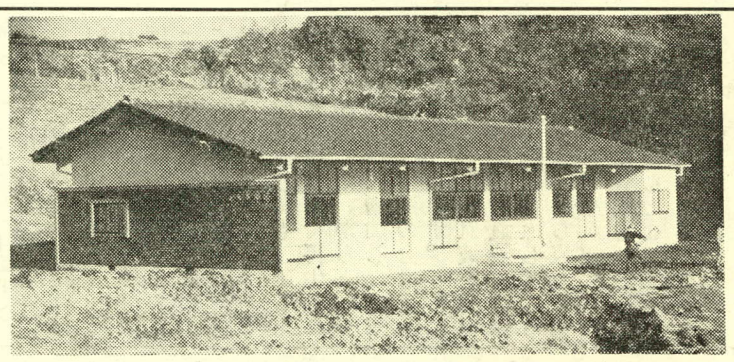
部落座談会で気運高まる

農協の合併

農協の合併については、いろいろ話し合い検討されてきましたが、合併の気運も高まり農協合併をもつと根強く推進するため十一月二五日から部落座話会をはじめました。

最近の経済状勢はいちじるしく変りつつあります。農業経営においては、技術や農薬等の進歩とともに機械化がすすみ、生産が増強し、さらに農業所得も増加しておりますが、しかし他産業との所得の格差はますますひらいてゆくばかりです。この格差をなくすためには、農協を合併して新しい計画をたてて、農業経営の改善をおしすすめて、農家の営農、経済、資金、生活の対策等を強化し、農業所得を増加して、他産業との格差をなくさなければなりません

麻生町でも農協合併については、推進協議会をもうけて検討しておりますが、農協はわれわれ組合員のものでありますので話し合いの中で充分みなさんの意見を出しあい、強力な農協を育てあげましょう。



大和幼稚園が竣工

大和幼稚園は去る五月大和第一小学校内に開園されましたが、十二月十一日大和一小前にりつぱな幼稚園が完成、関係者でしゅん工式を行いました。

この幼稚園は敷地九二七平方メートル、鉄骨造平屋一八〇平方メートル、建設費共約四七〇万円です。

最近幼児教育の重要性は大きくとりあげられているものの、本県においての実態は就園率二六、六%で、全国平均四四、二%に比して相当の開きがあります。さらに公立幼稚園を設置されている市町村は、わずか九市一五ケ町村で六九の町村がいまだ設置されておりません。本町においては、旧地区ごとに五つの幼稚園を設置し、義務教育前の最もたいせつな時期にある幼児に対して適切なかん境をあたえて、集団生活の中で幼児の身心の発達を助長するという目的達成に前向きにとりくんでおります。

議会だより

予算五六〇万円を追加

第七回臨時議会は、一一月二〇日午前一〇時からひらかれ原案どおり可決されました

⊙議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償に関する条例

この条例は、地方公務員災害補償法の規定に基き、議会の議員その他非常勤の職員に対する公務上の災害（負傷、疾病、廃疾又は死亡をゆう）に対する補償に関する制度を定めたことです。

⊙昭和四二年麻生町一般会計補正予算

才入才出予算に五六〇万六千円を追加し、三二九三四万六千円となりました。

主なものは、戸籍住民登録システムビジブルコーダー八五万円、老人福祉センター建設分担金八九万五千円、砂利砕石材料費五〇万円、単県事業道路関係負担金三〇万円、小学校備品購入費三六万円、中学校備品購入費二八万円、です。

⊙昭和四二年麻生町の県民健康保険特別会計補正予算

直営診療施設勘定

才入才出それぞれ一二四万七千円を増額し、二、五五一万三千円とする。

主な増額は、職員手当五九万円、建物維持修理二二万円です。

年末の御用は早目に

年末、年始は次のように役所が休みになります。

ご用のある方は、一二月二七日までに用事を済ませてください。

御用納め　一二月二八日
年末休暇　一二月二九、三〇、三一
年始休暇　元旦、二日、三日
御用始めは一月四日です。

飲酒運転やめて事故防止

年末年始の事故防止運動

茨城県の昨年の交通事故は一一、一四八件で死者三五〇人、傷者九、三〇九人でした。ことし十月末までで一一、〇四三件発生、死者三三二人傷者九四九三人で昨年を上回わろうとしています。また麻生署管内においても、一〇月末現在で二七八件、死者一三人を出しております。

これまでの事故を原因別にみると、安全運転義務違反、ハンドル操作不確実、追越違反、酒よい運転が目だちます

このうちの酒よい運転事故は一一月から一月にとくに多くなつています。

県では、年末年始の交通事故防止運動を一二月一日から一月三一日まで、交通安全協会、町交通対策協議会などの協力により、県民総ぐるみ運動として、強力に推進していくことになりました。

運動の目標

○飲酒運転の防止
○道路交通環境の整備
○雇用者などの適正な運行管理の徹底
○歩行者の安全な歩行

飲酒運転による事政は一般の事政に比べて、著しく死傷率が高くなつています。飲酒事故をなくすためには、私たちの飲酒についての社会慣習を徹底的に改めなければなりません。

〃車を運転するときは酒を飲まない〃
〃運転者には酒を飲ませない〃
〃酒を飲んだ人には車を運転させない〃
……という社会慣行を確立しましょう。

車を運転する人に

①酒を飲んで運転することは絶対にやめること。

飲酒すると注意力がにぶるスピード感がにぶる。視界がせまくなる。などで運転も粗雑になつて大きな事故を起こします。飲酒運転は悪質な犯罪です。酒を飲んだらタクシーなどで帰りましょう。

②酒を飲む場所へ車を運転して行かないこと。

忘年会、新年会など酒を飲むことがあらかじめわかつているとこへは、車を運転して行かないことが大切。飲んでしまうと気が大きくなつてついハンドルを持つことになりがちです。

家庭の皆さんに

①車で来た客には、酒を出さないこと。

②運転手さんには、ご祝儀かびん詰の酒を。

年末、年始には人の出入りが多くなります。車を運転してきたお客には、酒を出さないようにしましょう。サービスのつもりの酒がとんでもない結果をひき起します。

道路は広く使いましょう

商品の陳列や、道路をふさいでしまうような駐車は、車や歩行者の通行に迷惑だけでなく、道路が狭くなつて混雑し事故の原因となります。

運転者の雇い主、管理者の方に

車の整備や運転者の勤務状況をは握して、安全な運転を励行させることは、雇い主や管理者の責任です。

歩行者は正しい通行を

歩行者優先は横断歩道だけです。車の直前直後の横断や道路へのとび出しなどは非常に危険です。少し遠まわりでも横断歩道を通りましょう。

運転者も歩行者保護を

運転者は道路横断の歩行者に注意し、横断歩道では必ず一時停止を、その他の道路においても除行して歩行者保護を徹底しましょう。

火の元の点検を

火災シーズンにそなえて

秋晴れの天気も、次第に冬型の天気になり、空気も乾操し、火災の多く発生するシーズンとなりました。すでに秋の火災予防運動も実施され、火災シーズンにそなえて万全を期しております。

(1)ガスボンベの適正な置き場所と置き方の確認
(2)就寝前の火の元点検
(3)たばこの投げ捨てと寝たばこの防止、などが重点です

当町消防団でも、一二月九日旧麻生中、麻生中、麻生一中に於いて秋期点検を行ない火災シーズンにそなえて万全を期しております。

工業統計調査に御協力を

通産省では今年も一二月三一日現在で、工業統計調査を実施しますのでご協力をおねがいいたします。

この調査の目的は、わが国の工業の実態を明らかにし、国や町村の行政施策の基礎資料として、また民間企業の経営の指針として各方面に広く利用されております。町でも一一五件の対象製造業に属する事業が対象になり、後日調査員がうかがいます。

また、提出された調査票はげん重に保管され統計法によつて秘密は守られ、統計目的以外、たとえば、税金徴収の算定資料等、申告者の不利になるようなことには使用しませんから心配なく正しい報告をして下さい。

戸籍の窓口

おめでた

奈良崎祐一　高須　恵子
藤崎　勝正　横田　豊寿
東山　明美　土子　英俊
志村　敏　岩倉　太市
高野　秀男　羽生　清美
小沼みどり　鷺野久美子
荒野　文雄　渋谷　博和
箕輪佐知子　谷田　昌弘
小沼由美子　大友　純子
平川　賢一　土子　礼子
伊藤　好美

おくやみ

菅谷　祐次　菅井　やす
奈良崎亀三郎　柏葉　勉
小峰　その　高須　とめ
今泉　久次　藤崎　ふく
飯島　仁助　篠本　喜信
箕輪　やを　永作　千代
小倉ヒロ子　新堀　正美
古内　文弥　羽生　キク
佐藤　善夫　野上正太郎
吉崎　佐平　阿部　実
萩原　てつ　今井　舜
梅原　幸吉

いざという時のために

ぜひ献血を

血液は人工的に合成できるものではありません。人間の血液は人間の血液でおぎなう以外に方法がないのです。もし万一……あなたや、あなたのご家族の方が、輸血を必要とするとき輸血用血液がない時はどみじめなことはありません。輸血は一刻を争ます血液が足りないために不幸な結果を招くことさいあるのです。

一通の「献血手帳」は、このようなときに役立つのです献血された方がもし、輸血を必要とする事故や災害にあつた時、献血手帳を病院や診療所に提示すれば、健康な献血の血液が届けてもらえるのです。

献血は、満一六才以上六五才未満で健康な方ならどなたでもできます。採血前には医師が綿密な健康診断を行いますので心配はいりません。

献血された方には献血手帳をさし上げます。

採血によつて、体力やその後の活動に影響がありはしないかということを心配する方がおるかも知りませんが、普通程度の健康人なれぼ一回に二〇〇cc位の採血は何等心配するような影響はなく、その日の活動に支障もなければ、体が疲れるという訳でもありません。

それでは、なぜ何等の支障もないかということを簡単に説明いたしましょう。

私たちの血液の量はどの位かというと、大体体重の十三分の一で、五二kg(十四貫)の人で、四、五ℓ(約二升五合)です。この血液の中の赤血球は、骨髄の中でどんどん造られるのです。そして失血すればその分だけ回復するために血液の補給機能は盛んになつて多量に新生されます。

即ち、健康人が二〇〇～三〇〇cc位採血しても、減じた血液は直ちに体内で再生されます。採血しないからといつて血液は余分に増加しないが採血されると、その分は直ちに補充されるのです。もし二〇〇cc(約一合)の血液を採血したとしますと、血液の液体の部分(血奬)は採血しているうちにも、体液から直ちに補給されますし、赤血球は前に述べたように骨髄を刺激してその働きが盛んとなつて新しい赤血球がどんどん新生されおそくも一週間すればもとにもどつてしまいます。

なお、人によつて多少は異なりますが、採血前に医師が健康診断した人なら一回二〇〇ccあて毎月でもさしつかいないことになつておりますが一ケ月か二ケ月の間隔をおいて採血する程度なら何等の変化もありませんし、特別な栄養補給の心配もいりません。健康なあなたは、あなた自身の体に何の影響もなしに僅か五分か一〇分ベットに横になるだけで、あなた自身もまた家族や同僚の人々の生命を護ることができるのです。

当町は年二回(一月、六月)献血を行なうことになつており、本年度第一回献血は各種団体、職場、学校等より申込みをいただき、六月十九、二十二日公民館において実施しその結果一〇七名が採血を行ないました。

次の献血は来年一月中旬に行なう予定ですから、是非献血運動に進んで御協力をお願い申し上げます。

献血の申し込みや問合せは麻生町役場保険衛生課へ

☆

みんなで明るいお正月を

助けあいにご協力を

町民そろつて明るいお正月をむかえることができるように、ことしも歳末たすけあい募金運動が行なわれています

経済繁栄のかげに、社会の谷間にとり残されている心身に障害をもつている人たちや家庭に恵まれないこどもたちお年寄りなどに一握りの米、一枚の下着を贈りましよう。

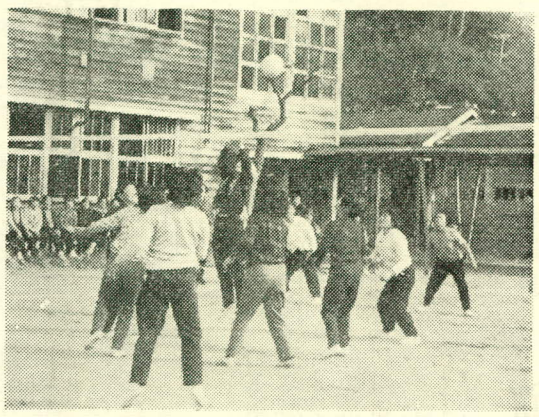
この運動は一二月一日から婦人会をはじめ民生委員さんのご協力をいただいて実施されています。

〃ゆりかごから墓場まで〃福祉国家をめざして、国や町は社会保障の確立につとめていますが、なんといつても一人一人が社会連帯的な心を寄せあい、自発的な「たすけあい」活動をすすめないかぎりほんとうに豊な住よい町はできないのではないでしようか明るいお正月をみんなで迎えられようみなさん一人一人のご協力をおねがいいたします

ファイターズ(野球)行方婦人会(排球)が優勝

町体育協会では、社会体育の普及と振興のため、十一月三日、五日(野球 麻生高校 旧麻生中学校)十一月二六日(排球 麻生幼稚園)開かれ熱戦が続き盛会のうちに終りました。成績は次のとおりです。

野球	一位	ファイターズ
	二位	黒潮
	三位	役場コメツツ
排球	一位	行方婦人会
	二位	太田婦人会
	三位	大和B婦人会
	〃	麻生B婦人会


熱戦をくりひろげる排球

年賀はがきは二三日までに

年末でとくに郵便の利用が多くなる時期です。一二月中に差し出される郵便物は、平常の月の三倍以上となります。郵便がスムーズにいくよう次のことに注意してください。

小包郵便物

一五日以降は年賀ハガキの引受けが始まるので、その前に差し出してください。

包装が十分なようでも途中で中身が抜け落ちたりするので厳重に包装してヒモをきつちりかけてください。

年賀はがき

○もらつた人かよろこぶ年賀状を

平素ごぶさたしている人から、年賀状をいただくものはうれしいものです。型にはまらず、家族の近況などを一言でも自筆で書いてやりたいものです。

○あて名はとくに正確に

年賀のあて名は、とかく省略しがちですが、毎年迷い郵便が相当出ますので、都道府県から番地○○方まで必ず記入してください

会計は「公給領収証」で

店の種類	税率
料理店 カフエー バーなど	1人1回3,001円以上は $\frac{15}{100}$ 1人1回3,000円以上は $\frac{10}{100}$
旅館	(1) 宿泊した場合 1人1泊1,201円以上は800円(基礎控除)を差引いた残額に $\frac{10}{100}$ (2) 宿泊しないで飲食、休憩した場合 1人1回3,001円以上は $\frac{15}{100}$ 1人1回3,000円以下は $\frac{10}{100}$
飲食店 喫茶店 など	1人1回600円以下は課税されません。 1人1回601円以上3,000円以下のときは $\frac{10}{100}$ 1人1回3,001円以上のときは $\frac{15}{100}$
食券食堂	1品の価格が300円以下のときは課税されません。 1品の価格が301円以上のときは $\frac{10}{100}$

忘年会や旅行などでこれからは料理店や旅館、飲食店を利用する機会が多い時期です

しかし、まだまだ公給領収証を発し受け取るごくあたりまえのやりとりができないようです。

表のような場合には、必ず公給領収書を請求して受け取るような習慣を身につけたいものです。

公給領収証を受けとりますと飲食した内容や料金と税金との区分などがはつきりわかりますので、お互いに明るい気持で会計ができます。

今月の税

町県民税(3期)
国保税(4期)
国民年金(3組)
納期内に組合に

みんなの貯金3兆円突破

郵便貯金の貯金高は、昨年一二月で「三兆円」の大台を突破しました。

郵便局に貯金された、お金は大蔵省資金運用部に預けられ、それぞれ都道府県や市町村をはじめ、公団、公社、公庫などに貸し出され、産業の振興や、ダム、道路、学校、住宅、公民館等の建設、ガス水道、衛生施設の整備拡充など、国づくり、住みよい郷土づくりに大きな役割をはたしているのです。

身障者相談員に柏葉さん

このほど身体障害者福祉法の改正により、身体障害者相談員制度がもうけられ、白浜の柏葉祐(電話矢幡局四五四番)さんが、十月一日県知事より委しよくされました。

からだの不自由なかたがたの更生援護等についていろいろな相談やお世話を行ないますので気軽にご相談下さい。

【善】【意】

退職金でホースをプレゼント

前消防団員でありました、大字橋門の小牧康照、畑木義雄、茂木忠雄、箕輪一之、内田義宏さんは、退職報償金で消火用ホース(一本)を地元消防団へ寄贈されました。

また支払われた税金も正しく県に納入され、生活環境をよくするいろいろな事業の財源となつて、あなたのまわりに形となつて返ってくるものです。

◉行方小学校四年生、菅谷仁君は拾得金の礼金に自分の小使銭を含めて、一、五〇〇円を町の困きゅう者にと麻生町善意銀行へ毎日新聞麻生通信部を通して予託されました。

くらしのヒント

入浴と健康

仕事に疲れてはいるおふろたまの休みにつかる温泉……日本人はふろ好きといわれていますが、この入浴は、健康増進、病気治療に大へん有効です。

入浴は、温熱効果によつて血液の循環がよくなり、筋肉がほぐれます。次に日本人は一般に熱いお湯を好みますが、なるべく熱いお湯はさけ、とくに老人などは三八度ぐらいのぬるいお湯にはいるのがよいでしよう。それから入浴は食前、食後をさけ、お酒を飲んだときははいらないようにまたふろから出てすぐ激しい仕事や運動をしないこと。冬などは、脱衣室を暖かくしておくことも必要でしよう。

◉一二月は一年のしめくくり新しい年を迎える月です。ことしの生活は計画どおりにゆきましたでしようか。家計簿などを通じて一年間の生活を反省してみましよう。赤字でも、黒字でもその内容をよく検討することは、家計に対する正しい認識が生まれ。来る年のよりよい生活設計への大切な手がかりとなります。